

Fグループ

Tea Time Concert

「地球と仲よくネ」

講師 白井貴子 (31回)

1981年デビュー。「chance」のヒットをきっかけに、女性ポップ・ロックシンガーの先駆者的存在に。

NHK「ひるどき日本列島」出演他、CM・ラジオなどで活躍。愛・地球博市民パビリオンのテーマソングを手がけるなど音楽活動のかたわら、今年神奈川県初の環境大使に任命される。

フェリスの丘で音楽と語らいの素敵な時間を
懐かしいご友人と一緒に学生の頃に戻って楽しみませんか？
皆様のおいでをお待ちしています！

日時	11月8日(木) 2:00~3:30 PM
場所	フェリス女学院大学6号館 632教室
会費	1,000円(茶菓子付き)
定員	50名(申込先着順) 学外の方、卒業生以外も可。

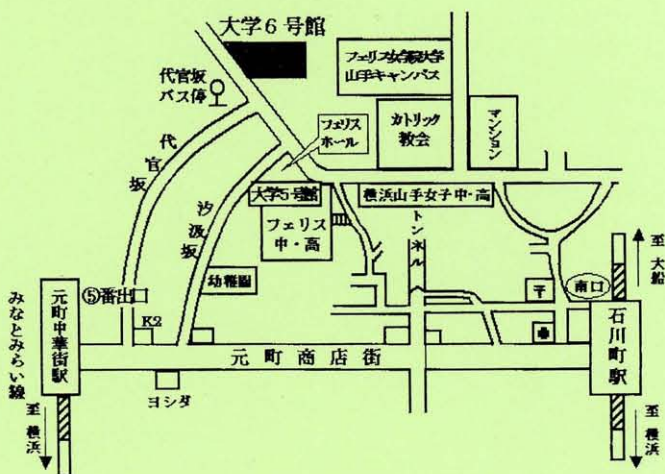
<主催>

フェリス女学院大学音楽学部同窓会
(Fグループ)

<お問合せ/お申込み 9月13日より>
清水千晴

Fグループ事務局(木曜日10~17時)

Tel/Fax: 045(681)6740

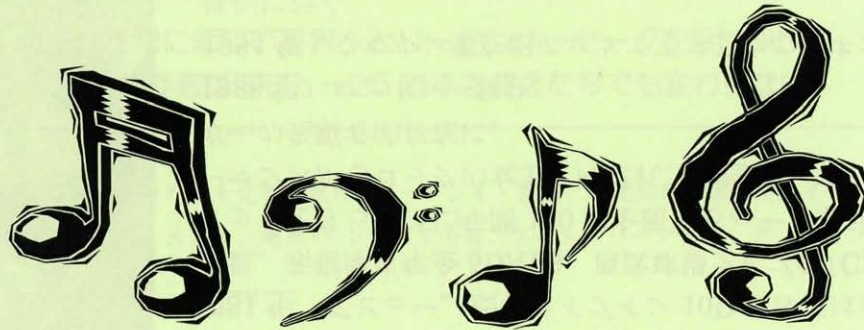


Fグループ

Tea Time Concert

「地球と仲よくネ」

講師 白井貴子



2007年11月8日(木)午後2時
大学6号館632教室

—— 白井貴子プロフィール ——



1981年 デビュー。渋谷ライブイン 10DAYS ではのべ7千人を動員、新宿厚生年金 5DAYS、西武球場ライブ等「CHANCE」のヒットをきっかけに年間 120 本を超えるハードなライブパフォーマンスからロックの女王と呼ばれ、女性ポップ・ロックシンガーの先駆者的存在に。

1988年 ロンドンへ移住。

1994年 ウルルン滞在記のロケでアフリカのセネガルへ太鼓の修行に行く。

1996年 から NHK 「ひるどき日本列島」のレギュラーとして活躍。その後、神奈川県合唱曲「ふるさとの風になりたい」を作曲。

2003年 TBS ラジオ 環境キャンペーンテーマソング「美しい地球」発表。

2004年 外務省主催イベント「アフリカンフェスタ」プロデュース、テーマソング作曲。

2005年 上記の楽曲「BAOBAB」が、愛・地球博市民パビリオンのテーマソングに決定。経済産業省主催「アイドリング ストップ」推進イベントのキャンペーンソング「愛のために」を作曲、東京・大阪・福岡の街頭で CD 1 万枚を無料配布。

同年夏、フジロックフェスティバル出演。

オール東京 62 市区町村主催「喫煙マナーアップキャンペーン」記念ライブをプロデュース。

2006年 デビュー25周年を機に「TAKAKO & THE CRAZY BOYS」の活動を再開！

NHK ハート展参加。「みんなに知って欲しいこと」という14歳の少年が書いた詩に絵を提供、その詩がきっかけで曲も生まれ、6～7月のNHK「みんなの歌」としてその曲が放送される。

同年9月13日 25周年記念2枚組ベスト版「NEXT GATE2006」・シングル「みんなに知って欲しいこと」同時発売！初回限定版はエコロジック仕様の紙ジャケット・再分解性ビニールを採用。ソニー乃木坂スタジオにてグリーン電力でアルバムが制作された。

同年10月 25周年記念ライブとして18年ぶりにバンドツアー開始！

2007年 2月17日 渋谷 DUO にて追加公演決定！

同年2月 神奈川県初の環境大使に任命される。

同年5月 環境省・容器包装廃棄物排出制御推進員「3R推進マイスター」就任

時代を常に新しい世界へとリードしメッセージを投げかける
その姿勢はデビュー25周年を迎えた今でも変わらない。

* CM ナレーションでも数々の賞を受賞。歌に TV・ラジオ・演劇、環境問題や国際交流イベントにも出演。

* 趣味 ビーチコーミング、カメラ、建築・インテリア全般、スキューバダイビング、ワイン、坂本竜馬及び幕末研究、キャンプ

白井貴子オフィシャルサイト <http://www.takako-shirai.jp>

